

# 化学療法計画書

ID					
氏名					
生年 月 日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )	1.50

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	乳癌
治療法	ハーセプチン+タキソテール併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	ハーセプチン	タキソテール
規格	60mg 150mg	20mg 80mg
一般名	トラスツマブ	ドセタキセル
一日投与量(規定)	初回 8mg/kg	75mg/m <sup>2</sup>
	2回目以降 6mg/kg	
患者情報から算出した 一日投与量	初回 400 mg	112.58 mg
	2回目以降 300 mg	
実際の投与量	初回 400 mg	110 mg
	2回目以降 300 mg	
	初回 8 mg/kg	73.3 mg/m <sup>2</sup>
	2回目以降 6 mg/kg	
投与日	day1	
1クール期間	21日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	HER2陽性乳癌
推奨 経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.重篤な骨髄抑制のある患者 2.感染症を合併している患者 3.本剤又はポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤に対し過敏症の既往歴のある患者 4.妊婦又は妊娠している可能性のある女性 5.次の薬剤を投与中の患者:ジスルフィラム, シアナミド, カルモフル, プロカルバジン塩酸塩
中止基準	投与前の好中球数: 2000/mm <sup>3</sup> 未満骨髄機能が回復するまでは投与延期 (タキソテール添付文書に準拠)
副作用	<p>●ハーセプチン</p> <p><b>重大</b> 1.心障害 2.infusion reaction 3.間質性肺炎・肺障害 4.白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血 5.肝不全、黄疸、肝炎、肝障害 6.腎障害 7.昏睡、脳血管障害、脳浮腫 8.敗血症 9.腫瘍崩壊症候群</p> <p><b>その他</b> (10%以上) 悪心・嘔吐、発熱、悪寒、疲労 (2~10%未満) 頭痛、めまい、味覚異常、感覚鈍麻、ニューロパシー、下痢、食欲不振、口内炎、便秘、腹痛、呼吸困難、 咳嗽、鼻出血、発疹、脱毛症、爪の障害、痒痒症、倦怠感、関節痛、疼痛、浮腫、背部痛、無力症、筋肉痛、 胸痛、末梢性浮腫、四肢痛</p> <p>●タキソテール</p> <p><b>重大</b> 1.骨髄抑制 2.ショック症状、アナフィラキシー 3.黄疸、肝不全、肝機能障害 4.急性腎不全 5.間質性肺炎、肺線維症 6.心不全 7.播種性血管内凝固症候群(DIC) 8.腸管穿孔、胃腸出血、虚血性大腸炎、大腸炎 9.イレウス 10.急性呼吸促進症候群 11.急性膀胱炎 12.皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、中毒性表皮壊死症(Lyell症候群)、 多形紅斑 13.心タンポナーデ、肺水腫、浮腫性体液貯留 14.心筋梗塞、静脈血栓塞栓症 15.感染症 16.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH) 17.重篤な口内炎等の粘膜炎、血管炎、末梢神経障害、末梢性運動障害、 Radiation Recall現象</p> <p><b>その他</b> (50%以上) 食欲不振、脱毛、全身倦怠感 (5~50%未満) 悪心・嘔吐、下痢、口内炎、AST(GOT)・ALT(GPT)・AI-P・LDH上昇、発熱、浮腫、総蛋白・アルブミン異常 (5%未満) 便潜血、腹痛、腹部膨満感、便秘、舌炎、口内乾燥、胃・十二指腸潰瘍、食道炎、しゃっくり、アレルギー、発赤、 そう痒感、潮紅、皮疹、色素沈着、爪疾患、皮膚剥離、手足症候群、頭痛、意識喪失、見当識障害、めまい、昏迷、 難聴、耳鳴、味覚異常、不眠、傾眠、羞明、視力異常、視覚障害(閃光、光のちらつき、暗点)、流涙、結膜炎、 筋肉痛、関節痛、筋力低下・脱力感、背部痛、痙攣、γ-GTP上昇、総ビリルビン上昇、蛋白尿、K・Na・Cl・Caの異常、 BUN上昇、クレアチニン上昇、尿糖、血尿、乏尿、頻尿、血圧低下、血圧上昇、不整脈、動悸、頻脈等、呼吸困難、 咽頭炎、咳嗽、血痰、A/G比・CK(CPK)異常、静脈炎、疼痛、胸痛、全身痛、熱感、腰痛、鼻出血、ほてり、脱水</p>
備考	

# ハーセプチン+タキソテール併用療法 観察記録

所要時間: 初回3時間半 2回目以降2時間半

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日		クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )
医師	指示医師:	<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由			抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	ハーセプチン ( mg ) 一般名(トラスツズマブ) タキソテール ( mg ) 一般名(ドセタキセル)				
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止					投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管			
	生食250mL		初回 3時間30分かけて点滴【70mL/hr】 2回目以降 2時間30分かけて点滴【100mL/hr】		
	生食250mL+ハーセプチン		初回 90分かけて点滴【167mL/h】 2回目以降 30分かけて点滴【500mL/h】		
	生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 2 A		30分かけて点滴【200mL/h】		
	5%ブドウ糖250mL +タキソテール		60分かけて点滴【250mL/h】		
本体終了後抜去					